寄贈品コーナー

やきものの知識　平成 25 年 2 月 1 日（金）～2 月 27 日（水）

考古学の発掘調査では様々な資料が出土しますが、そのなかでも出土量が多い資料が「土器」です。しかし、一口に土器といっても縄文土器や土師器、そして陶磁器などあらゆる「やきもの」を総称しています。

考古学の研究にとってやきものは、過去の人々の暮らしぶりを知る重要な資料です。また、粘土や石を原料としてさまざまな形を作り出すことができるやきものは、それぞれの時代の作者の技術や思いを形にして現代の私たちに伝えてくれる素晴らしい資料なのです。さらに、時代によるやきものの変遷は「土器編年」として研究がすすめられ、考古資料全体の年代を知る「ものさし」として大変貴重な情報になっているのです。

今回の展示では、考古学を楽しむための第一歩として、やきものの基礎知識と考古学に登場するやきものの種類を、実際の資料と比較しながら紹介していきます。